

The background features a dark blue gradient with a subtle starry pattern. On the left side, there are several circular elements: a large scale with numerical markings from 140 to 260, and several smaller circles with dashed lines and arrows, suggesting a sense of rotation or movement.

# 時代の変化

6年B組 7番 佐々木 瞳

# 始めに

・工芸品について  
工芸とは、美術的な工業生産品を作る技の事



工芸品は、美術的な工業生産品

・工芸品の現状



買い手の減少

そこで！！

工芸品は何故売れなくなってしまったのか

# 今までのまとめ

全校生徒対象に工芸品の印象についてアンケートを取る



工芸品は高価な物 身近に安価で買えるお店が増えた  
例) 100円均一・ダイソー

そこで！！

ダイソーに重点を置き創業に至るまでの経緯  
全国・世界展開までに至る経緯までなどを調査



時代変化によるお金の最小単価の変化  
例) 戦後 昭和中期 10円で物が買える 最小単価10円  
現代 100円で物が買える 最小単価100円

新たな疑問

少子高齢化における職人の減少もありえるのでは！？

# まとめとテーマ

・今までで分かったこと  
工芸品は高価な物 身近に安価で買えるお店が増えた

・自分の意見  
工芸品の買い手の減少は身近に変えるお店が増えたこと  
だけなのか？

現代は少子高齢化社会なので、買い手の減少は少子高齢  
化が関係しているのでは？

## 工芸品の買い手の減少は 時代の変化によるものか

・新たな疑問  
少子高齢化により職人が減少しているのではないか！？  
職人の減少＝工芸品の買い手の減少？

・全ての共通点  
思考の変化 最小単価の変化 環境の変化



時代の変化が原因

# まとめとテーマ

・今までで分かったこと  
工芸品は高価な物 身近に安価で買えるお店が増えた

・自分の意見  
工芸品の買い手の減少は身近に変えるお店が増えたこと  
だけなのかな？

現代は少子高齢化社会なので、買い手の減少は少子高齢化が関係しているのでは？

**職人の減少 = 工芸品の買い手の減少**

・新たな疑問

少子高齢化により職人が減少しているのではないか！？

職人の減少 = 工芸品の買い手の減少？

・全ての共通点  
思考の変化 最小単価の変化 環境の変化



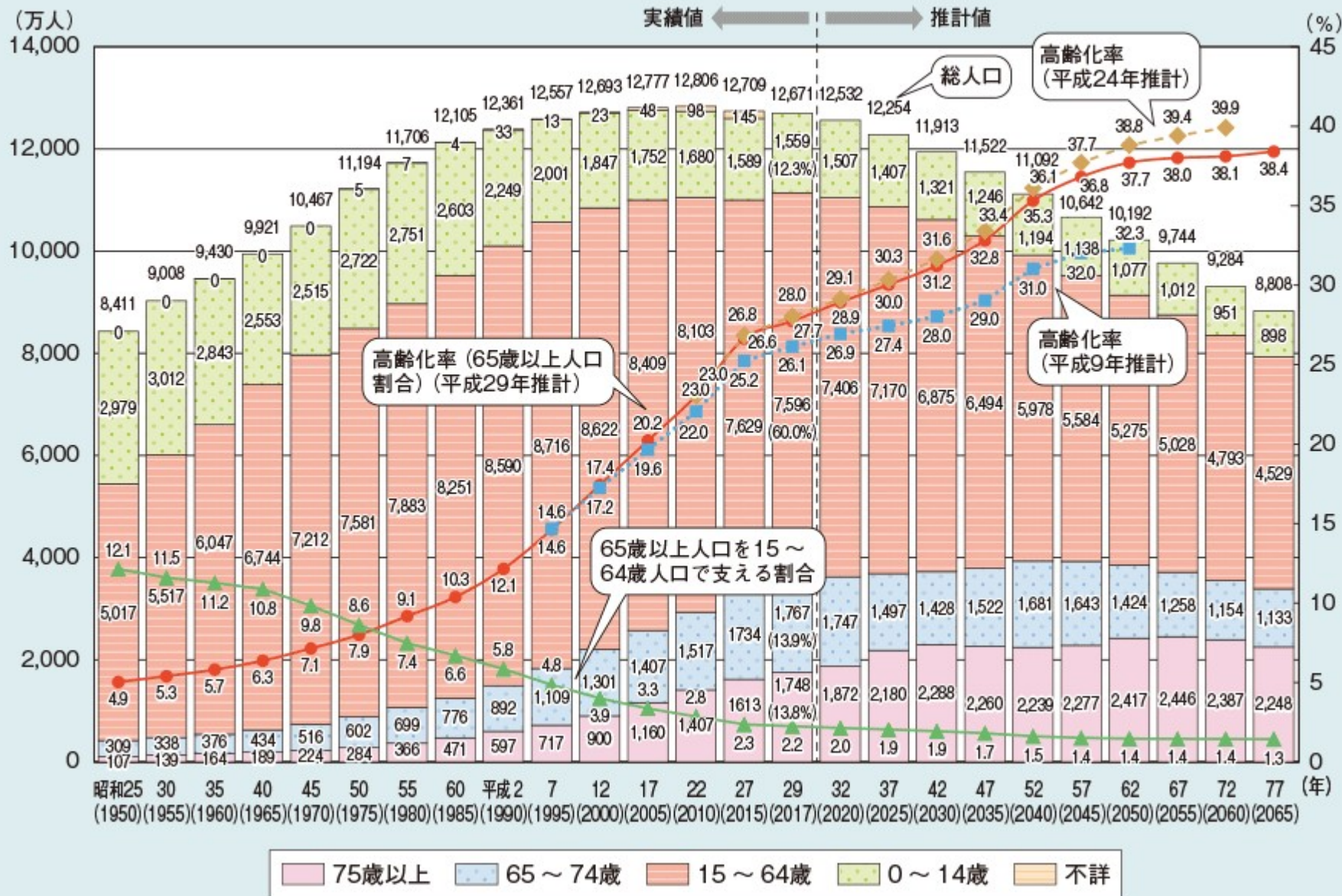
時代の変化が原因

# 日本の現状

図1-1-2 高齢化の推移と将来推計

- ・1950年(戦後5年)～2017年まで
- ・2017年以降推測

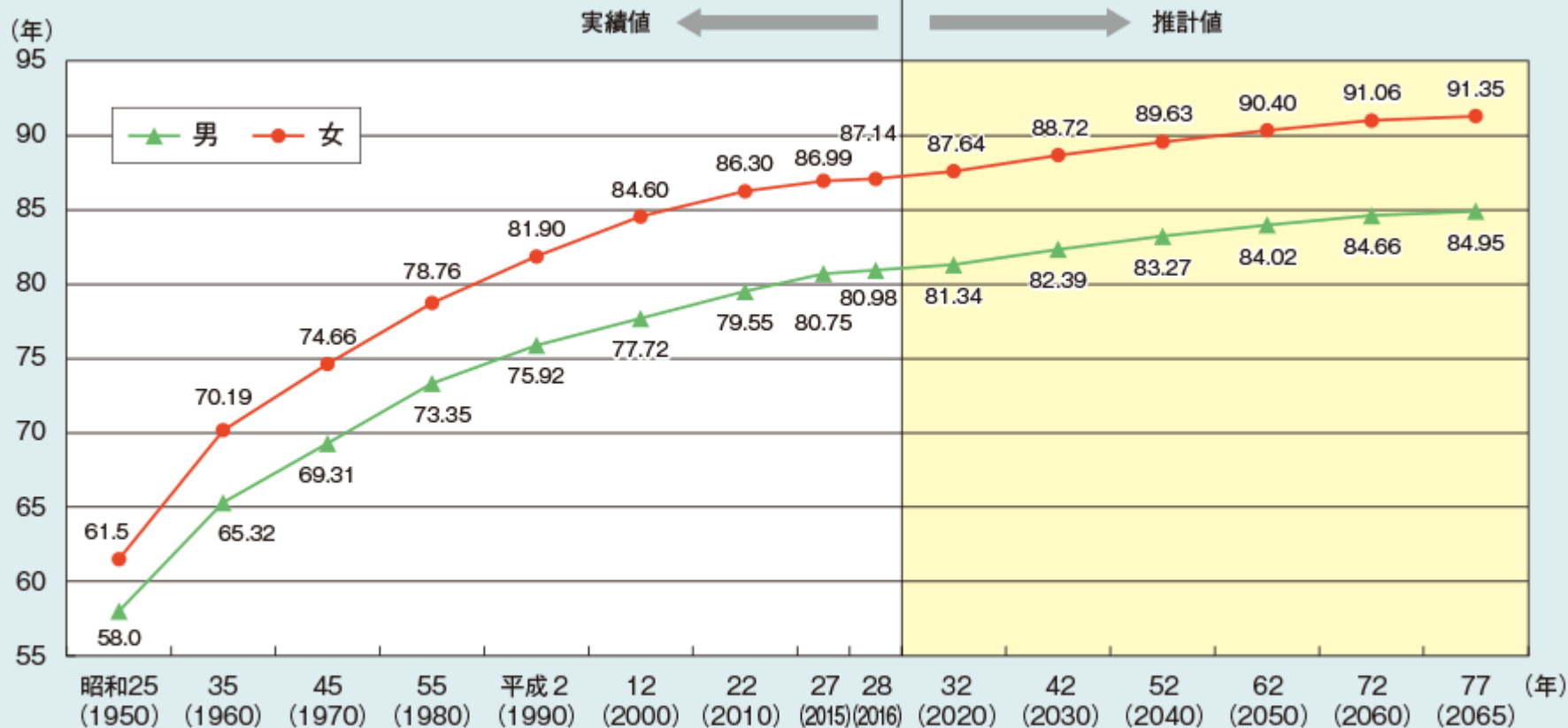
・グラフから分かること  
高齢化率の増加



# 日本の現状

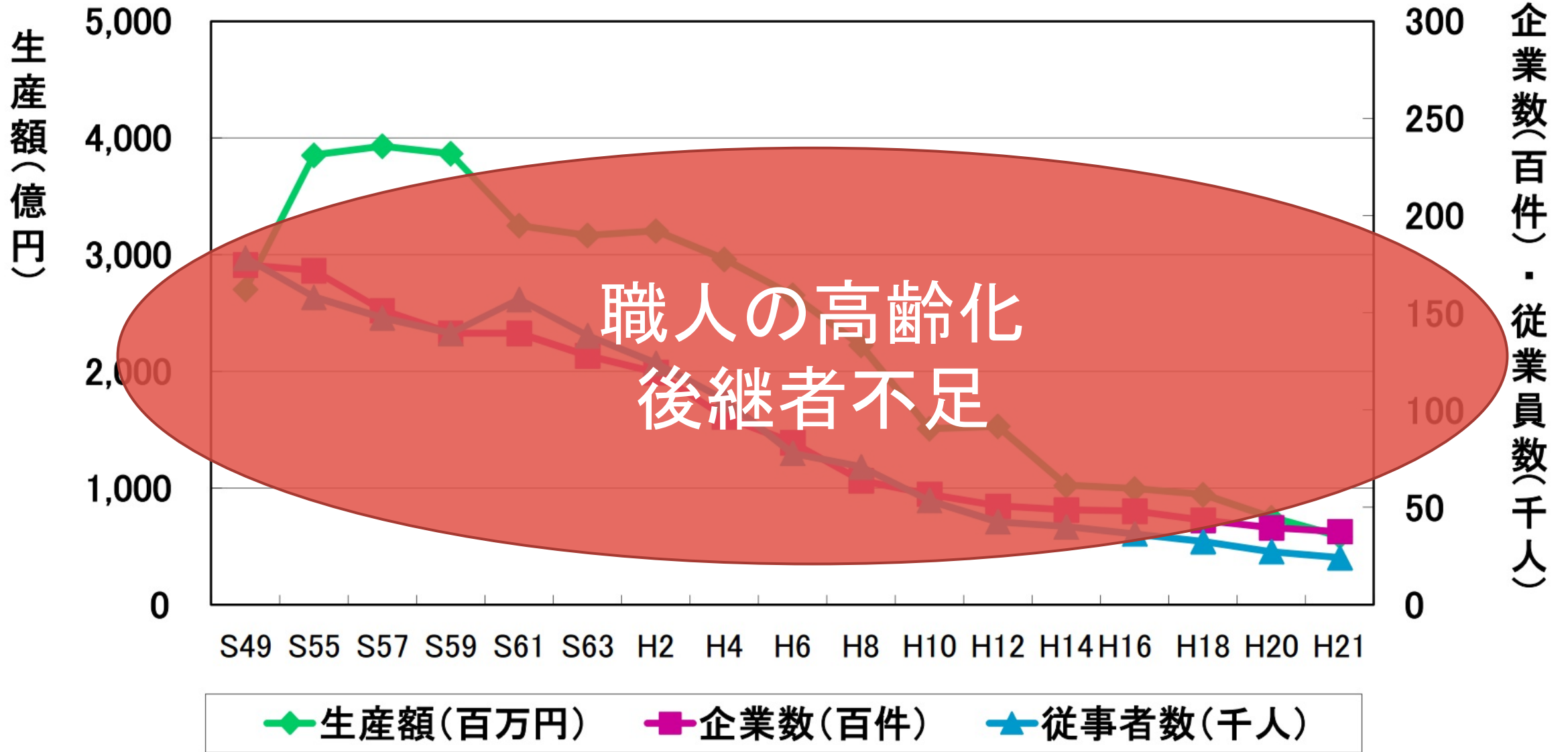
図1-1-4 平均寿命の推移と将来推計

・グラフから  
分かること  
男女共に平均寿命  
の増加



資料：1950年は厚生労働省「簡易生命表」、1960年から2015年までは厚生労働省「完全生命表」、2016年は厚生労働省「簡易生命表」、2020年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果  
(注) 1970年以前は沖縄県を除く値である。0歳の平均余命が「平均寿命」である。

# 伝統的工芸品産業(繊維製品)の推移





# 職人の減少＝工芸品の 買い手の減少？

・分かったこと  
工芸品の作り手(職人)の大半が高齢者  
少子高齢化のため、後継者不足



工芸品が減少



工芸品の値段が上がる



買い手が減少

これにより、「職人の減少＝工芸品の買い  
手の減少」は成り立つと言える

# 新たな疑問

- ・自分の考え

後継者不足は少子高齢化だけが原因？  
いくら少子高齢化とはいえ、沢山人がいる  
のになぜ？

他に何かしらの原因があるのでは？



工芸品に興味関心が薄れたのでは？

- ・新たな疑問

後継者不足は、私達が工芸品に対する興  
味関心の変化によるのではないか！？